

## 1. 企業概要

|          |   |         |                              |
|----------|---|---------|------------------------------|
| 会社名      | アキヤマセイサクシヨ<br><b>(株)秋山製作所</b>   | 代表者名    | 代表取締役 秋山哲也                   |
| 事業内容     | 切削加工・摩擦圧接・塑性結合  | 窓口担当    | 技術管理部 小林麻理                   |
| 主要製品     | シャフト・クランクシャフト・超軽量シャフト・ロータエンドプレート  | URL     | http://www.akiyama-ss.co.jp/ |
| 所在地      | 〒360-0012 熊谷市上之2961番地6  |         |                              |
| 国内事業所    | 埼玉県熊谷市  |         |                              |
| 海外事業所    | -   |         |                              |
| 電話/FAX番号 | 048-523-1059/048-523-1060   | E-mail  | business@akiyama-ss.co.jp    |
| 資本金(万円)  | 3,000   | 設立年月    | 1957年2月                      |
| 主要取引先    | アネスト岩田(株)、三輪精機(株)、ダイキン工業(株)、東芝インフラシステムズ(株)<br>日立オートモティブシステムズ(株)、(株)明電舎、(株)安川電機 (50音順) | 売上(万円)  | 59,000                       |
| 国際規格     | -   | 従業員数(人) | 50                           |

## 2. PR事項

## 『中空構造の超軽量シャフト』



## 【従来技術】

従来技術では、鋼材や鍛造材から削り出す中実構造。強度面の問題はないが重量が重い。

## 【新技術】

独自の高精度摩擦圧接技術による中空構造の超軽量シャフト。材質やデザインを変更することなく内部を中空とすることで重量を半減させる。

## 【超軽量シャフトの特徴】

- ① 材質やデザイン変更することなく従来品に比べて圧倒的に軽くできる。
- ② 摩擦圧接技術の高度化によりダイナミックバランスを完全保証できる。
- ③ 社内保有のAE検査機やUT検査機により非破壊検査が可能。

## ◆期待される応用分野◆

- ・電気自動車の走行モータ用シャフト
- ・プラグインハイブリッド車の走行モータ用シャフト
- ・プラグインハイブリッド車の発電機用シャフト
- ・燃料電池車の走行モータ用シャフト

## 3. 特記事項

- 従来品に比べてコストが約20%アップする。